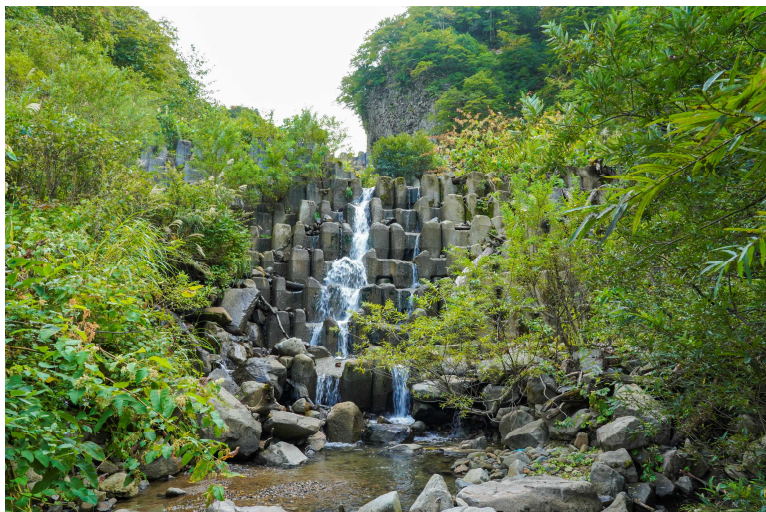


# 中股川第2号砂防堰堤



C1Cb (不透過型・ブロック積み堰堤)

中股川第2号砂防堰堤は、姫川の右支川であり西頸城山地の西部に位置する中股川に設置されています。中股川の上流域は荒廃しており、土砂生産が活発な溪流です。中股川はその他の溪流と合流し、根知川となり姫川へと合流します。

中股川等からの大量な土砂流出は下流の糸魚川市へ大きな災害をもたらす可能性があります。

中股川第2号砂防堰堤は、平成8年3月に着工、平成11年12月に完成し、土砂流出の被害を防ぐ役割をしています。

## 施工の概要

コンクリートブロック3,981個を組み合わせ築造した堰堤。ブロック積み堰堤は、現地の地形変化に追随しやすい特徴がある。

左岸地山の変状対策として、無人化施工（0.7m<sup>3</sup>級）により崩落部の排土、法面整形を実施した。また、無人化による高流動コンクリートの打設及び□型ブロックを増工した。

## 諸元表

諸元表								
工作物名	中股川第2号砂防堰堤				施工期間	平成10年9月23日～ 平成11年12月6日		
施行地先名	長野県北安曇郡小谷村 北小谷戸土				河川名	姫川水系根知川左支中股川		
計画諸元	地質	流域面積	洪水流量	扞止量	貯砂量	調節量	河床勾配	貯砂勾配
	玢岩	3.1 km <sup>2</sup>	27.0 m <sup>3</sup> /s	19,000 m <sup>3</sup>	13,000 m <sup>3</sup>	1,300 m <sup>3</sup>	1/5.5	1/11
構造諸元	工種	型式	高 (m)	長 (m)	体積 (m <sup>3</sup> )	天端幅 (m)	天端処理	天端標高 (m)
	主ダム	重力式 ブロック	12.60	57.14	－	7.26	－	609.00
	第1副ダム	重力式 ブロック	7.35	50.26	－	7.26	－	599.55
	側壁	重力式 ブロック	7.35	17.17	－	2.10		602.70
	水叩	重力式 ブロック	2.10	8.57	－	11.66		597.45
		5t ブロック				3,846個		
		5t半 ブロック				12個		
	□ブロック 1200*1050				123個			

# 施工状況



着工前



無人化施工機械による崩落部の掘削



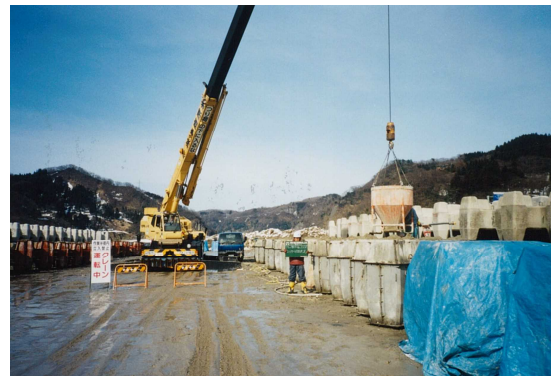
堰堤の掘削状況



堰堤基礎部の均しコンクリート打設



重力式ブロックの型枠・鉄筋 組立完了



クレーンによるブロックのコンクリート打設



重力式ブロックの据付、堰堤築造



完成



# 構造図

